

静岡県の若手職員による 「事前に備える防災講座」の 動画作成について

◆ 神 田 芽 伊* ◆

1. はじめに

静岡県では、激化する豪雨災害に対し、河川施設や土砂災害防止施設の整備などのハード対策を進めるとともに、住民の防災意識の向上を図るための出前講座や講習会、避難訓練などのソフト対策を実施しています。

しかし、本年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの人が参加する会議や訓練を

これまでどおり実施することが厳しい状況にあります。

梅雨や台風シーズンを迎える中、感染症の拡大防止対策として提唱された「新しい生活様式」を踏まえ、住民が風水害や土砂災害の恐ろしさを知り、「自らの命は自らが守る」という意識を持てるよう、新たに動画を作成し、YouTubeの県公式チャンネル「ふじのくに静岡県庁チャンネル」などで配信を始めました（写真-1）。



写真-1 「ふじのくに静岡県庁チャンネル」のトップページ

* Mei Kanda 静岡県交通基盤部河川砂防局砂防課砂防班技師

2. 動画作成

動画作成のきっかけとなったのは、新型コロナウイルス感染症の影響で、今年度実施できなかった水防訓練や土砂災害防止訓練の代替となるものを考えたことでした。

近年、大きな災害が毎年のように発生しており、新型コロナウイルスが収束しない中であっても、大雨や台風が災害を引き起こすかもしれません。

このため、例年実施している訓練ができない時であっても、災害から命を守るため、県民に「身近な災害リスク」や「正しい避難方法」を理解してもらう事を目標に動画の作成を始めました。

1) テーマ及びターゲット

はじめに、交通基盤部河川砂防局の広報担当を中心に動画のテーマとターゲットを決定しました。

「水害と土砂災害を対象として、住民に災害リスク、避難方法を理解してもらうこと」を目的として、動画のテーマは『『日頃の備え』と『早めの避難』で命を守る～県民の防災意識を高め、逃げ遅れによる被害ゼロに～』となりました。

また、ターゲットはYouTubeなどの動画に敏感な小中学生に設定し、子供から家族に波及して全世代に見てもらえる動画をイメージしました。また、家族で防災について話し合う機会をつくることも一つの狙いとなっています。

2) 作成行程

動画を作成するにあたり、中心になったのは河川砂防局に所属する20代の若手職員です。感染防止のため県庁全体で実施された在宅勤務も活用し、動画の企画、絵コンテの作成、映像の撮影、編集、音声や音楽の挿入など全工程を自分たちで行いました(表-1)。機材は、職員個人が所有するパソコンやスマートフォン、iPadを使用しています。音楽などは商業利用可能と記載されているサイトで集め、映像は映像所有者に許可申請をして使用しています。

3) 工夫した点

動画を作成するうえで工夫した点は、あまり行政の堅苦しい動画にならないようにすることです。ナレーションの言葉も行政の難しい言葉ではなく、子供にも意味が伝わるような言葉にしました。

さらに、BGMを入れたり、画面を黒板風にしたりするなど、子供に親しんでもらいやすいように工夫し、ポップで見やすい動画にしました。各テーマで3分程度の動画を作成することにより、視聴者に必要な情報の動画を気軽に見てもらえるようにしました。

4) 公表方法

多くの人に今回作成した防災動画を知ってもらうため、県政記者クラブに情報提供を行うとともに、記者発表を実施しました。また、県広報担当課と調整し、ホームページや県LINE、フェイスブック等でお知らせしました。さらに県内市町にも、防災教育や地域の防災訓練の場等で動画を使用するよう、活用促進を求めました。

記者発表を実施したことにより、テレビ3局、新聞3紙で取り上げられました。テレビ等に取り上げられたことにより、県庁内では多くの人に「テレビ見たよ」「動画見たよ」等のお言葉をいただきました。県民の反応はまだ確認できていませんが、再生数は着々と伸びていますので、防災に関心を持っている方が多くいることを改めて感じました。

表-1 動画作成におけるスケジュール概要

		4月	5月	6月
企画	テーマ決め	■		
	動画の流れ決定	■		
	絵コンテ作成	■		
動画作成	動画編集		■	■
	ナレーション録音		■	■
	使用動画許可取り		■	■
	動画発表			■
その他	河川砂防局内協議	■	■	■
	今後の展開考察			■

3. 動画紹介

令和2年8月20日現在、河川砂防局等では4本の動画を公開しており、令和2年6月17日に防災講座①～③、同年7月31日に防災講座④を配信しました（図-1～4）。

防災講座①「災害は忘れる前にやってくる！」では、災害の危険性や避難行動の重要性を紹介し、今後自らの命を守る行動をとるために、どんな情報が必要なのか、何を備えなければならないかを問う動画を作成しました。

防災講座②「適切な避難行動をとりましょう！」では、新型コロナウイルス感染症が収束しない中であっても、“いつ”“どこへ”“どのように”避難すべきかを紹介しています。

防災講座③「雨の降り方について知ろう！」では、雨の降り方と、静岡県の運営している防災サイト「サイポスレーダー」を使用した雨の情報の入手方法を紹介しています。

防災講座④「ハザードマップって何だろう？」では、ハザードマップとは何か、どこで手に入るのか等を紹介しています。

今後も月1本のペースでソフト対策の内容を中心に公開していく予定です。

4. おわりに

これまで発表した動画は、令和2年8月20日時点で合計再生数3,000回を超え、現在でも着々と伸び続けています。再生数などの目標設定はありませんが、県内・外を問わずたくさんの人に動画を見てもらい、防災を考えるきっかけにしたいと思っています。

また、今後の台風シーズンや防災教育の強化に向けて、効率的に情報を公開できる広報誌やSNSなどの新たな媒体を活用した広報を行っていききたいと思います。



図-1 防災講座①のサムネイルと QR コード



図-3 防災講座③のサムネイルと QR コード

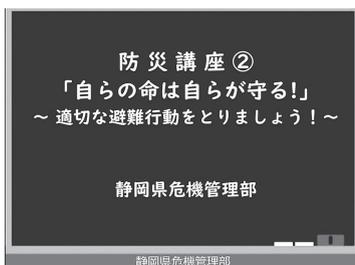


図-2 防災講座②のサムネイルと QR コード



図-4 防災講座④のサムネイルと QR コード

